

調査の概要

【目的】

中学校学習指導要領の次期改訂に資するため、今次改訂の改善事項を中心に、各教科等の目標や内容に照らした生徒の学習の実現状況について調査研究を行い、検討の基礎となる客観的データ等を得るとともに、教育課程の基準に係る課題の有無及びその内容等を検証・総括する。

【時期、対象学年及び教科等】

○調査時期：調査①令和5年11月1日（水）から令和5年12月22日（金）

（音楽、美術、技術・家庭、保健体育、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動）

調査②令和6年1月22日（月）から令和6年3月19日（火）

（国語、社会、数学、理科、外国語（英語）、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動）

○調査対象：国公立及び私立中学校 1,356校（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程含む） ※全学校の約13.2%、無作為抽出
実施生徒数（延べ） 159,150人

○内容：各教科で、①今回の改訂の基本方針に関する事項、②各教科等の主な改善事項（今回の改訂で新設された事項、学年及び学校種を超えて移行した事項）、③従来、課題とされている事項の視点に基づくペーパーテスト調査を実施するとともに、一部教科で実技調査を実施。あわせて、生徒、教師、学校長を対象とした質問調査をオンライン形式にて実施。

・ペーパーテスト調査：第1～3学年 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術・家庭、保健体育（体育分野、保健分野）、
外国語（英語）

・質問調査（学校）（生徒、教師）：第1～3学年 特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動

・実技調査：第3学年 美術、技術・家庭（家庭分野）、保健体育（体育分野）、外国語（英語）

（主なポイント）

各教科のペーパーテスト調査の結果から

○必要な情報を資料から読み取ることについては成果が見られるが、読み取った情報を整理してまとめることや、そこから自分の考えを表現すること、情報を基にその原因や理由を説明することについては課題があると考えられる。

○基礎的・基本的な知識の理解は進んでいるが、知識と関連付けて表現することや、分析的・総合的に物事を捉えることについては課題があると考えられる。

特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動の質問調査の結果から

○基本的に多くの設問において生徒の肯定的な回答の割合が高く、これらの教科・活動等に対する生徒の高い意欲がうかがわれる。

ペーパーテスト調査等の概要

● 調査実施校：中学校 1,356 校 実施生徒数 159,150人（延べ数）

※1教科1問当たり、3,600人程度の調査結果を得ることができるよう、調査対象を無作為抽出した。

● データを見るにあたって

○「1. 主な改訂のポイント」「2. 学習指導要領実施状況調査から明らかとなった成果と課題」「3. 2の成果と課題を踏まえた改善の方向性」「4. 調査問題例」の4構成と「4」に対応する問題を別紙（問題例）で添付。

○「2. 学習指導要領実施状況調査から明らかとなった成果と課題」中の赤字部分は「相当数の児童ができている」もの、青字部分は「課題があると考えられる」もので、下線が付されているものは、「4. 調査問題例」及び別紙において問題例（質問項目例）が示されている。

※実技調査については、対象教科（美術、技術・家庭（家庭分野）、保健体育（体育分野）、外国語（英語）のペーパーテスト調査を実施する抽出校の中から調査を実施する学校を抽出。（1教科当たり350人程度：10校程度）

令和5年度 中学校学習指導要領実施状況調査の結果について（外国語）

1. 平成29年学習指導要領の主な改訂のポイント

- 互いの考えや気持ちなどを伝え合う対話的な言語活動を一層重視する観点から「話すこと〔やり取り〕」の領域を設定。小・中・高等学校で一貫した学びを重視。言語活動を通じた指導で、語彙や表現などを異なる場面の中で繰り返し活用し、コミュニケーションを図る資質・能力を育成。

2. 学習指導要領実施状況調査から明らかとなった成果と課題

- 「聞くこと」及び「読むこと」において、日常的な話題について必要な情報を捉えたり、大まかな内容（概要）を捉えたりすることは相当数の生徒ができている設問がある。一方、「読むこと」において社会的な話題について要点を捉えることは課題があると考えられる。
- 「書くこと」において、日常的な話題について、まとまりのある文章を書くことは相当数の生徒ができています。一方、聞いたことを基にして書くことは課題があると考えられる。
- 「話すこと〔やり取り〕」において、関心のある事柄について、即興で伝え合うことは相当数の生徒ができています。一方、「話すこと〔発表〕」において、相手の状況を踏まえ、事実や自分の考え、気持ちなどを整理した上でまとまりのある内容で話すことに課題があると考えられる。

3. 2の成果と課題を踏まえた改善の方向性

- 指導上の改善点
 - ・全領域でコミュニケーションを行う目的や場面、状況などを意識した、言語活動を通じた内容面と言語面の指導（言語材料の理解や練習も含む）の重視。
 - ・「読むこと」で、社会的な話題について要点を捉える指導の充実。
 - ・「書くこと」で、聞いたことについて書くなど、複数の領域を関連付けた段階的な指導の充実。
 - ・「話すこと〔発表〕」で、相手の状況を踏まえ、事実や自分の考えを整理した上でまとまりのある内容を話すための指導を重視。

4. 調査問題例（ペーパーテスト・実技 中学校/外国語）

「日常的な話題について、話されたことの概要を捉えること」の問題例 （「聞くこと」別紙1参照）

- 授業で友達のスピーチを聞いて、全体の内容を捉えタイトルが何かを選ぶ問題（2学年）を出題。【通過率 75.5%】

「社会的な話題について、まとまりのある文章の要点を捉えること」の問題例 （「読むこと」別紙2参照）

- ごみ問題に関する新聞記事を読んで、記事の内容に合う選択肢を選ぶ問題（2学年）を出題。【通過率 42.9%】

「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」の問題例 （別紙3参照）

- 海外の交流校の生徒に、あこがれている人物についてメール文を書く問題（3学年）を出題。【通過率 78.3%】

「社会的な話題（比較的身近なもの）について、聞いたことを基に、自分の考えとその理由を書くこと」の問題例 （別紙4参照）

- インターネット番組のメッセージを聞いて、アドバイスを書く問題（3学年）を出題。【通過率 43.2%】

【実技調査「話すこと」】

「関心のある事柄について、即興で伝え合うこと」の問題例（別紙5参照）

- 相手のことをよく知るために、自分から質問したり、考えを述べたりするとともに、関連する質問をしたりして会話を継続する問題を出題。【通過率 75.8%】

「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すこと」の問題例 （別紙6参照）

- 海外からの転入生に日本での生活を楽しくしてもらうために、おすすめの場所についてまとまりのある内容を話す問題を出題。【通過率 51.1%】

「日常的な話題について、話されたことの概要を捉えること」の問題例

外国語 第2学年「聞くこと」
○授業で友達のスピーチを聞いて、全体の内容を捉えタイトルが何かを選ぶ問題
・簡単な語句や文で話される短い発表を聞いて、話し手が全体として何を伝えようとしているのかを捉えることが必要。

3 (放送問題)
英語の授業で、「My Favorite Things ～私のお気に入り～」を紹介するという活動をしています。あなたは、友だちが全体として何を伝えようとしているのかを聞き取り、スピーチのタイトルを聞き取りシートに記入します。今日の山野さんのスピーチを聞いて、★のところに記入するタイトルとして最も適切なものを次の1から4の中から1つ選びなさい。英文は2回繰り返して言います。(5)

聞き取りシート

スピーチ発表会「My Favorite Things ～私のお気に入り～」聞き取りシート

学習日	発表者	スピーチにタイトルをつけよう	一言感想
2/3(月)	川田さん	サイクリングに熱中している理由	川田さんがサイク
2/4(火)	山野さん	★	

放送問題スクリプト

【スピーチの原稿】
Hi, everyone. Today I'm going to talk about my favorite things. Well, I like studying English. I'll tell you my reasons.
First, I like English songs. When I sing in English, I feel happy.
Second, I like using computers. A lot of information on the Internet is in English. I enjoy getting new information in English.
Finally, speaking English is really fun for me. When I talk with my friends in English, I learn a lot about them.
Thank you.

- 【選択式（CD冊子）の選択肢】
- 1 英語の勉強が好きな理由
 - 2 英語の歌が好きな理由
 - 3 コンピュータが好きな理由
 - 4 友達との会話が好きな理由

【通過率 75.5 %】

「社会的な話題について、まとまりのある文章の要点を捉えること」の問題例

外国語 第2学年「読むこと」

○ごみ問題に関する新聞記事を読んで、記事の内容に合う選択肢を選ぶ問題

- ・簡単な語句や文で書かれた説明文を読んで、複数の情報の中から、書き手が最も伝えたいことは何であるかを捉えることが必要。

- 9 カナダに留学をしているあなたは、新聞に中学生が投稿した記事を見つけました。この中学生が一番言いたいことは何ですか。最も適切なものを次の1から4の中から1つ選びなさい。(13)

Trash Problem

Mary Smith

Trash is a big problem nowadays. On my way home, I see a lot of trash on the road. It's really sad. How can we improve this problem?

First, I think people should take their trash home. It is also a good idea to put more trash cans around the city. However, it costs money and some people still may throw trash on the road.

Second, I want more people to join volunteer activities to clean the city. I belong to a volunteer club. Last Sunday, I joined "Clean Up Day" in my city. We picked up various trash. For example, cans, papers, and bottles. After that, the streets were so clean!

Everyone can do something small for our city. Let's try together! If the city is clean, everyone can have a good life.

(注) nowadays : 最近 cost : お金がかかる throw : 捨てる

belong to : 所属している various : 様々な can : 缶 bottle : ビン

activity : 活動 take action : 行動を起こす

【選択肢】

- 1 最近ごみ問題が生じている。
- 2 一人一人がゴミを持ち帰るべきだ。
- 3 多くの人にゴミを拾う活動に参加してほしい。
- 4 みんなが町のために何か行動しよう。

【通過率 42.9 %】

「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書くこと」の問題例

外国語 第3学年「書くこと」

○海外の交流校の生徒に、あこがれている人物についてメール文を書く問題

- ・事実や情報を羅列して書くのではなく、一つの話題について、自分の考えや気持ちや経験等、自分との関連を交えて文章を書くことが必要。

11 あなたの学校は、海外の学校と交流をしています。相手校の生徒から、あこがれたり尊敬したりしている人を知りたいというメールが来ました。あなたがあこがれたり尊敬したりしている人を1人取り上げ、以下の指示に従って、返信するメール文を英語で書きなさい。(17)

- ・紹介する人を1人選び、特徴や事実を紹介する。
- ・あなたが選んだ紹介する人物について、まとまりのある文章を書く。
- ・25語以上で書く。

※短縮形(I'mやdon'tなど)は1語と数え、符号(、や?など)は語数に含めません。

(例) No, I'm not. 【3語】

※はじめのあいさつや結びの言葉などは書く必要はありません。

【正答例】

I want to introduce Otani Shohei. He is a great pitcher and a batter. He tries very hard and never gives up. I play baseball and I want to be like him.

正答の条件

【条件①】

自分があこがれたり尊敬したりしている人を一人選んで書いている。

【条件②】

あこがれたり尊敬したりしている人について、特徴や事実とともに一貫性のある文章で書いている。

【条件③】

25語以上で書かれている。

【通過率 78.3 %】

「社会的な話題（※比較的身近なもの）について、聞いたことを基に、自分の考えとその理由を書くこと」の問題例

※領域別目標ではウの項目に該当する出題形式の設問であるが、生徒の学習状況を考慮し、題材（比較的身近なもの）を工夫して出題した。

外国語 第3学年「書くこと」

○インターネット番組のメッセージを聞いて、アドバイスを書く問題

- ・聞いて要点を捉えたことを基に、その内容に関して自分の考えたことやその理由を交えて書くことが必要。

5 (放送問題)

あなたはインターネット上である番組を聴いています。番組で紹介されたメッセージに、あなたは SNS を使ってアドバイスを送るところです。メッセージの内容を踏まえて、あなたのおすすめとその理由を英語で書きなさい。英文は2回繰り返して言います。そのあと、書く時間を2分間とります。17

放送問題スクリプト

【スピーチの原稿】

Hi, everyone.

My American friend has stayed in Japan for two weeks. He is going back to America. I'm thinking about a present for him. He likes Japanese culture. For example, he is interested in *sensu* because they are beautiful. But he already has some *sensu*. So what Japanese things should I give him? And why? See you.

【正答例】

I think a *furin* is good for your American friend because he can hang it outside and hear the nice sound when it's windy. I think *furin* have beautiful pictures on them.

正答の条件

【条件①】

おすすめのお土産について書いている。

【条件②】

相手の状況（扇子をもっているなど）に合わせて、自分の考えを理由とともに書いている。

【通過率 43.2 %】

【実技調査「話すこと」】「関心のある事柄について、即興で伝え合うこと」の問題例

外国語 第3学年「話すこと [やり取り] 」

○相手のことをよく知るために、自分から質問したり、考えを述べたりするとともに、関連する質問をしたりして会話を継続する問題

・即興で自分から質問したり考えを述べたりするとともに、事実や考え、気持ちを伝え合いながら、関連する質問をして会話を継続することが必要。

はじめのカード

面接官のことを知るために、机の上にあるカードに書かれた内容について、英語で質問をしてください。面接官の指示に従って、番号のカードをめくり、質問をしてください。指示された内容以外のことについて、話す必要はありません。

Part 2 のカード

- ①互いのことを知るために、あなたと面接官が共通して好きなことを探しましょう。
- ②それについて、自分のことを話したり、相手の情報を聞き出したりして、1分30秒、事実や考えを伝え合いましょう。あなたから会話を始めてください。

【正答例】

生徒：I like music. Do you like music?

面接官：Yes, I do. I like music. Let's talk about music.

生徒：What kind of music do you like?

面接官：I like anime songs. Do you like them?

生徒：I don't listen to anime songs, but I like watching Japanese animation.

面接官：I like watching animation, too.

：

Part 2 正答の条件

【条件①】

共通点を探すために、自分から考えを述べたり、質問したりしている。

【条件②】

共通点の話題について、自分の考えを述べたり、質問したりしている。

【通過率 75.8%】

【実技調査「話すこと」】「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すこと」の問題例

外国語 第3学年「話すこと〔発表〕」

○海外からの転入生に日本での生活を楽しんでもらうために、おすすめの場所についてまとまりのある内容を話す問題

・日常的な話題について、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを踏まえて、事実や生徒自身の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容（一つの話題について複数の文）として伝えることが必要。

はじめのカード

面接官のことを知るために、机の上にあるカードに書かれた内容について、英語で質問をしてください。面接官の指示に従って、番号のカードをめくり、質問をしてください。指示された内容以外のことについて、話す必要はありません。

Part 3 のカード

「おすすめの場所」

あなたのクラスに海外から転入生のマイク（Mike）がやってきました。日本での生活を楽しんでもらうために「おすすめの場所」を事前にビデオに録画して送ることになりました。下を書いてある＜転入生の情報＞を参考にし、まず1分間、メモはしないで頭の中で話す内容を考えてください。そのあとこちらで合図を出しますので、ビデオに向かって1分間話をしてください。

＜転入生の情報＞

- 来月、両親とともに日本に来る
- 日本に興味がある
- 連休に両親と一緒に出かけたいと思っている

【正答例】

Hello. I am ○○○. We have a lot of places to visit in Japan.

I think that the best place to visit is Kyoto because you can learn about Japanese history there. Kyoto has many old temples and shrines, for example Ginkaku-ji Temple and Kinkaku-ji Temple.

You can see the city with your family by taxi. The driver tells you about Japanese traditions in English. Please enjoy your trip. See you.

Part 3 正答の条件

【条件①】

「おすすめの場所」とその理由を紹介している。

【条件②】

「転入生の情報」に適した理由（日本のこと、家族のこと、連休のこと 等）を伝えている。

【条件③】

「おすすめの場所」について、まとまりのある英語（一つの話題について複数の文）で話している。

【通過率 51.1%】